

概要

8 穴手帳の定義と概要の説明です。

説明

8 穴手帳について

8 穴手帳とは、8 穴用紙・リングバインダー型手帳のことで、いわゆるシステム手帳の一種となります。

システム手帳の主流規格である 6 穴バインダーサイズはイギリス・ファイロファックス社の製品が元になっていますが、8 穴手帳は日本国内のメーカーにより育てられてきた規格です。

8 穴手帳ベンダ及び 8 穴手帳製品

現在 8 穴手帳を販売しているベンダ、および各社が販売している製品は以下の通りです。

(株)ナラコム

「システム・ダイアリー」として 8 穴手帳製品を販売。

システム・ダイアリーは、リフィル、バインダーの他ファイリング用品なども整備した 8 穴手帳製品シリーズです。

リフィルには、メモ、スケジュール等、手帳で持ち運び運用することを中心としたものと、文献情報、名刺情報等、情報カード的に運用することを中心としたものを揃えています。

(株)日本能率協会マネジメントセンター

「Bindex-N」として 8 穴手帳製品を販売。日本のビジネス手帳の元祖的存在「能率手帳」の販売元で、能率手帳の思想・ノウハウを引き継いだシステム手帳製品として「Bindex」を製品化しました。

「Bindex-N」は、Bindex シリーズの中で「能率手帳サイズ」と呼ばれる 8 穴手帳タイプの製品です。

スケジュール/ダイアリーリフィルの種類が充実しています。

(株)パイロットコーポレーション

「パイロット 8 穴バインダー手帳」を販売。

L サイズと M サイズのラインナップがあり、サイズの 8 穴規格が、システム・ダイアリー、Bindex-N と互換性のある規格になっています。

製品数はそれほど多くありませんが、基本的なリフィルは揃えています。